

30年産情報



いよいよ関東の新米が出ます。

好天続きの8月、関東の各産地も例年より早い収穫作業となっています。

関東でも早場の千葉・茨城からは新米の出荷が始まります。

千葉 ふさおとめ
茨城 あきたこまち

千葉 木更津ではふさおとめの収穫が味まりました。品質は良く、心配された高温障害による乳白などもなく全量1等に格付けされました。刈り取りの最盛期はお盆の時期となり、盆明けには出荷が本格的に始まります。

茨城 盆前に一部地域のあきたこまちの収穫が始まり1等で集荷されました。量的にはまだまだ少量ですが次回16日には本格的に検査が始まる予定です。

石川 今週からほほほの穂並びにゆめみずほの刈り取りが始まる予定です。高温・少雨の影響による胴割れが懸念されています。収量的には平年並みと予想しているようです。

福井 平年よりも4～5日早くハナエチゼンの収穫が始まりました。刈り遅れを懸念して盆前に早期のものは刈り取りを開始した格好です。本格的には16日以降ということになりそうです。やや小粒ながらも収量は確保できそうだとことです。

佐賀 夢しずくの茎数は平年より多く、草丈は平年並み。出穂は1～2日早まる予想です。

年産標記(玄米)が和暦と西暦の混在に

「天皇の退位等に関する皇室典範特別法」により来年新しい元号が定められます。

現在の農産物検査においては和暦による表記が一般的なのですが、制度上では西暦(下2桁)による表記も可能なことから、今年の玄米に関しては年産と検査年月日の年号が和暦と西暦が混在する可能性があります。受け取る側で混乱が無いように心づもりしておく必要があります。

自動車運転免許証は期限が西暦表示になりましたが、交付日などは和暦表記のままです。

中国人スマホ決済の 日本利用ご相談ください



お得意先のお店に中国人観光客は来ませんか？

今や中国ではスマートフォンによるモバイル決済が600兆円ともいわれる規模になっています。2大サービスは「アリペイ」と「ウィーチャットペイ」。

両方で中国国内93%のシェアを持っています。

日本に訪れる中国人観光客も中国国内ではほほもれなくこの機能を利用しているはずです。

さらに日本でも現金やクレジットカードではなく、自国で便利なこの決済方法を使いたいと思っているのです。

中国人はクチコミを重視しています。例えば皆さまのお得意先で中国人がスマホ決済ができて喜んでいたら、その情報がさらに広まって、同じ業種のお店の中からお得意先を選んでくれる可能性が大きくなります。

お得意先が繁盛すれば納入業者にとってはうれしいことですね。

是非サシヨクへご相談ください。

専門スタッフを派遣して詳しいお話を申し上げます。

今週の玄米入荷情報

=29年産=

新潟 コシヒカリ 魚沼十日町

青森 まっしぐら

群馬 あさひの夢

福島 コシヒカリ 中通

秋田 あきたこまち やまもと

岩手 ひとめぼれ 前沢限定

佐賀 夢しずく 唐津特裁

新潟 コシヒカリ 黒川

=30年産=

千葉 ふさおとめ

佐賀 コシヒカリ 白石特裁(七夕)